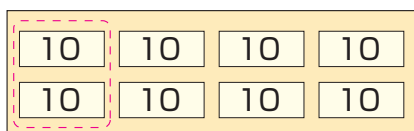




◆何十でわるわり算

80÷20 の計算のしかたを考えましょう。

① 図を見て、計算のしかたを考えましょう。



20 ずつ^{かこ}囲んで
いくと…。

$$80 \div 20 = \square$$

② 80÷20 は、10 をもとにすると、 $\square \div \square$ とみることができます。

80÷20 の^{しょう}商は、 $\square \div \square$ の^{しょう}商と等しくなります。



140÷40 の計算のしかたを考えましょう。

① 10 をもとにして考えると、

$$14 \div 4 = \square \text{ あまり } \square \text{ だから、}$$

$$140 \div 40 = \square \text{ あまり } \square$$

10 をもとにした計算で
2 あまったのだから、
あまりは 2 ではないね。

② 答えのたしかめをしましょう。

$$\square \times \square + \square = \square$$

わる数 × ^{しょう}商 + あまり = わられる数





◆ 2 けた ÷ 2 けたの計算

折り紙が 68 まいあります。1 人に 21 まいずつ配ると、
何人に分けられて、何まいあまるでしょうか。

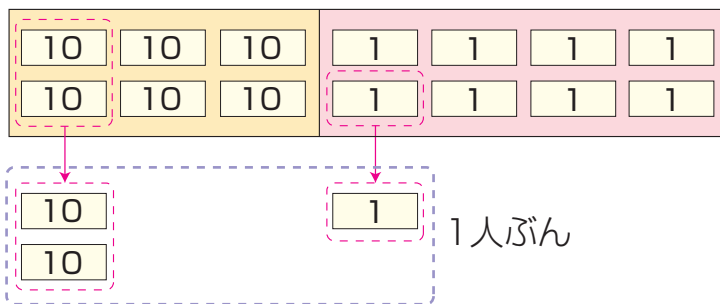
① どんな式で求められるでしょうか。

しき
式



68 の中に 21 がいくつあるかを考えるのだから…。

② 図を見て、計算のしかたを考えましょう。



10 1
10 がいくつあるかな。



答え 人に分けられて、 まいあまる。

③ $68 \div 21$ の筆算は、次のようにします。

$\begin{array}{r} \text{①} \\ 21 \overline{) 68} \end{array}$ ① 商の3を一の位にたてる。	$\begin{array}{r} 3 \\ 21 \overline{) 68} \\ \underline{63} \end{array}$ ② 21に3をかける。積の63を68の下に書く。	$\begin{array}{r} 3 \\ 21 \overline{) 68} \\ \underline{63} \\ 5 \end{array}$ ③ 68から63をひく。
---	--	---



わる数の21を20とみて、68の中に20がいくつあるかを考えると、かんたんに商の見当がつけられるよ。

④ 答えのたしかめをしましょう。

$$\boxed{} \times \boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

わる数 × 商 + あまり = わられる数



◆商の見つけ方

しょう 商 にどんな数がたつか見当をつける方法を考えてみましょう。

①

$$\begin{array}{r} 42 \overline{) 85} \end{array}$$

わる数の 42 を 40 とみると、
85 の中に 40 が こ入るので
しょう 商 には をたてます。

②

$$\begin{array}{r} 32 \overline{) 95} \end{array}$$

見当をつけたしょう 商 が大きすぎたときは、
しょう 商 を順に小さくして、正しいしょう 商 を見つけます。

・ わる数の 32 を 30 とみて見当をつけると…。

$$\begin{array}{r} 3 \longrightarrow 2 \\ 32 \overline{) 95} \quad 32 \overline{) 95} \\ \underline{96} \quad \underline{64} \\ \text{ひけない。} \quad \text{ひける。} \end{array}$$

・ わる数の 14 を 10 とみて見当をつけると…。

$$\begin{array}{r} 7 \longrightarrow 6 \longrightarrow 5 \\ 14 \overline{) 72} \quad 14 \overline{) 72} \quad 14 \overline{) 72} \\ \underline{98} \quad \underline{84} \quad \underline{70} \\ \text{ひけない。} \quad \text{ひけない。} \quad \text{ひける。} \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 14 \overline{) 72} \end{array}$$

④

$$\begin{array}{r} 18 \overline{) 75} \end{array}$$

わる数を大きめにみて商の見当をつけて、順に
大きくして商を見つけるほうがかんたんな場合
もあります。

・ わる数の 18 を 20 とみて見当をつけると…。

$$\begin{array}{r} 3 \longrightarrow 4 \\ 18 \overline{) 75} \quad 18 \overline{) 75} \\ \underline{54} \quad \underline{72} \\ \underline{21} \quad \underline{3} \\ \text{わる数の18より大きい。} \quad \text{わる数の18より小さい。} \end{array}$$

・ わる数の 18 を 10 とみて見当をつけると…。

$$\begin{array}{r} 7 \longrightarrow 6 \longrightarrow 5 \longrightarrow 4 \\ 18 \overline{) 75} \quad 18 \overline{) 75} \\ \underline{126} \quad \underline{72} \\ \text{ひけない。} \quad \text{ひける。} \end{array}$$

2けたの数のわり算 ④

(教科書 77～83 ページ)

4年

名

組 前

◆練習

① $71 \div 23$

2	3	)	7	1

② $85 \div 12$

		)		

③ $65 \div 34$

		)		

④ $95 \div 13$

		)		

⑤ $68 \div 28$

		)		

⑥ $82 \div 16$

		)		

⑦ $176 \div 34$

		)			

⑧ $308 \div 53$

		)			

⑨ $135 \div 17$

		)			

⑩ $549 \div 26$

		)			

⑪ $786 \div 64$

		)			

⑫ $632 \div 17$

		)			



◆わり算のきまり

36÷4 と、商が等しいわり算を見つけましょう。

36 ÷ 4 = 9

↓ ÷2 ↓ ÷2

÷ = 9

$36 \div 4 = 9$

$\downarrow \times 2$ $\downarrow \times 2$

$\div$ $= 9$

わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても、同じ数でわっても、

☐ は変わりません。



4200÷60 を、わり算のきまり^{つか}を使ってくふうして計算しましょう。

The diagram illustrates the relationship between two division problems. On the left, the equation $4200 \div \boxed{} = 70$ is shown above the equation $420 \div \boxed{} = 70$. A pink arrow points from 4200 down to 420. On the right, the equation $60 \div \boxed{} = 70$ is shown above the equation $6 \div \boxed{} = 70$. A pink arrow points from 60 down to 6. This shows that dividing both the dividend and the divisor by the same factor (10) results in the same quotient.



10 をもとにしたわり算と同じ考え方だね。



4500÷800 を、わり算のきまりを^{つか}使ってくふうして計算しましょう。

$$\begin{array}{r} 5 \\ 8 \cancel{0} \cancel{0} \overline{) 45 \cancel{0} \cancel{0}} \\ \underline{40} \\ 5 \end{array}$$



あまりは 0 を消した分だけ
0 をつけたせばいいね。

4500 ÷ 800 = あまり